

「応援者・観客」の皆様へ！！【重要】

新型コロナウイルスの感染リスクを軽減させるため、下記のとおり対応すること。

また、これを遵守できない者には、競技会に関わる全ての人の安全・安心を確保するため、応援・観戦中であっても退席を求めたりすることがある。

※自治体の指示や地域の状況によっては、競技場客席（スタンド等）の閉鎖（応援者・観戦者を入れない）や、入場者数を制限することがある。

1. 体調管理

体調管理を徹底する。

- ①発熱（37℃を超える場合）、咳、倦怠感、咽頭痛などが見られる場合は観戦できない。
- ②競技場入場時に体温チェックを行う。また、入場口で『「応援者・観客」連絡先表』に必要事項を記入し提出すること。

2. 3密の回避

3密の回避行動を常に心掛け、周囲の人となるべく距離（※できるだけ2m最低1mを目安・以下「ソーシャルディスタンス」という。）を空けること。（介助者や誘導者の必要な場合を除く。）

- ①他観戦者と十分な距離を空けて観戦すること。
- ②濃厚接触や混雑を緩和するため、入退場時に、開場・閉場時間を設定することがある。
- ③競技者に付き添う場合の競技者との接触時には、ソーシャルディスタンスを確保し、会話に注意すること。
- ④競技者との交流は原則実施しない。
- ⑤「3密」の状態が発生しやすくなるため、喫煙所を設置しない。

⑥競技場内での飲食物を抑制する場合がある。

⑦観客を限定的に入れても十分な広さがある場合は、競技場客席（スタンドなど）をチーム関係者など待機スペースとして使用する場合がある。

3. 感染症対策

①マスクを着用すること。（※ソーシャルディスタンスが確保できている場合の着用は必要ない。

また、マスク着用による熱中症には十分気をつけること。）

②手洗いや咳エチケットなどの実施を心がけること。

③飛沫感染の予防のため、声を出しての応援（声援、応援歌）・集団での応援を行わないこと。

④トイレ（便座、ドアノブ、水洗トイレのレバー等）を清潔に保つこと。（便座の蓋をしてから流す）

⑤「ゴミ」は各自持ち帰ること。

4. その他

①マイマスク・マイタオルを持参すること。

②「接触確認アプリ」をインストールすることが望ましい。

③体調に異変を感じたら、直ちに医務員に相談すること。

④出席者は症状が4日以上続く場合は必ず最寄りの開催自治体の衛生部局に報告し、大会主催者に報告すること。

⑤観客に感染者が出た場合、周囲に座っていた方を特定するために次のような対策を行う。

・観戦者が何時にどの座席・エリアに座っていたかを申告していただく場合がある。

⑥大会主催者の免責事項

・大会主催者が加入する保険は、「競技者」及び「大会／競技役員」・「補助員」の「傷害」及び「熱中症」に係る補償のみ。

・大会主催者は競技会に関する全ての人の感染に対するいかなる責任を負わない。